

平成25年度東京都公民館連絡協議会定期総会の報告

報告者・本市中央公民館運営審議会委員 村上 浩

- | | | | | |
|---|---|---|--|---------|
| 1 | 日 | 時 | 平成25年4月24日(水) | 午後2時～4時 |
| 2 | 会 | 場 | 小金井市民交流センター小ホール | |
| 3 | 参 | 加 | 者 代議員41名(本市・内野昌樹館長、湯浅崎高志課長補佐、前田寿美子事業係長、倉田哲也公運審会長、村上委員) | |
| 4 | 目 | 的 | 都公連定期総会(議案書はお手元の資料参照) | |

■報告の概略(アンダーラインの部分が印象的でした。)

(1) 都公連協議会会長あいさつ(大関勝広小金井市公民館長)

- ・ 三多摩(又は区部も含めた)連絡協議会の設立を都教委に要望したものの、今のところ保留になっている。

(2) 来賓祝辞(都教育庁地域教育支援部生涯学習課、鵜飼主任指導主事)

- ・ 第三次教育計画のビジョンの内容(家庭や地域の教育力の向上、放課後の支援学習、高齢者の福祉と教育と教育、地域福祉の絆の強化、人材の確保等)

(3) 議事内容

- ・ 1号議案、24年度の事業報告(都公連の運営に関して、26年度を目途にして社会教育、生涯学習施設連絡協議会を、東京都全市町村が参加する形での設立を要望)
- ・ 2号議案(一般会計決算)、3号議案(特別会計決算) → 認定
- ・ 4号議案(財産に関する調書) 5号議案(監査報告) → 承認
- ・ 6号議案(25年度都公連協議会新役員)
会長・屋敷元信小平市公民館長、副会長・阿井康之日野市公民館長、本市関係では理事に前田寿美子職員が職員部会長に選出される。
*尚本市は、26年度、都副会長市、館長部会長市、都研究大会課題別集会担当市、そして27年度は、都の会長市となる。
- ・ 新役員紹介と新会長のあいさつ
- ・ 7号議案(25年度の運営方針及び事業計画)ここでも都教委に、全都の社会教育、生涯学習施設連絡協議会の設立を要望する。(情報交換を密にした運営の重要性)また27年度、東京都で開催予定の「関東甲信越静公民館研究大会」(本市は会長市)について、可能かどうか検討する事になった。理由→大会に参加する10県は全県市ベルでの参加態勢、しかし都は区部の自治体の参加は無く、多摩の市町村のみになっていて、しかも半分にも満たない12市1町の13自治体。迎えるには十全とは言えない。
- ・ 8号議案(25年度一般会計予算案)、9号議案(特別会計予算案) → 可決

*大会は滞りなく進行し、終了しました。